

令和7年度龍姫湖利用協議会 議事録

日時：令和8年3月26日（木）10時～

場所：安芸太田町役場本庁本館2階 第3会議室

出席者：**委員7名**

（会 長）安芸太田町 町長 橋本博明

（副会長）一般社団法人 地域商社あきおおた 事業本部長 寶珠真一

国土交通省中国地方整備局温井ダム管理所 所長 浜田健一

広島県山県警察署 署長 原本正章

広島県安佐北消防署安芸太田出張所 所長 加藤英敏（代理出席）

温井ネットワーク協議会 会長 佐々木克己

温井自治会 自治会長 栗栖誠

随行者

一般社団法人 地域商社あきおおた 体験型観光 係長 梅本雅史

広島県山県警察署 地域交通課 課長 平本昭宏

事務局

安芸太田町 下村参事

道の駅推進チーム 久保主任、大前主任主事

1. 開会

議事に先立ち、橋本会長より挨拶がありました。

2. 議事

（1）温井ダム堤体周辺での社会実験について

（2）規約の改正について

上記2項を一括議事として、事務局より、「温井ダム堤体周辺での社会実験について」と「規約の改正について」の説明がありました。（資料1、資料2、資料2-1）

（質問：橋本会長）

堤体周辺での社会実験について、今年度は実際に出店があったのか、来年度はツアー以外の計画はあるのか質問がありました。

（回答：事務局）

ガイド付きツアーの際にドリンクの販売が行われたことと、来年度はドリンクだけではなく付加価値となるオリジナルグッズの販売を企画している。（資料4-2 29ページ参照）

※議事（4）にて浜田所長より補足あり。

（1）、（2）ともに異議なしとなり、承認されました。

(3) 令和7年度事業報告

事務局より、令和7年度事業について説明がありました。(資料3、資料3-1)

(質問：浜田所長)

17ページの課題について、最終的にどれくらいの、どのような成果を目指しての課題なのか。

(回答：事務局)

現在は単年での利用者数等の目標となっているが、3～5年間の長期的な目標や見通しも事業者とともに定めていきたい。

(質問：橋本会長)

SUP、カヤックの体験利用者数は限度一杯なのか、またウェイクサーフィンについては現在の体験人数で売上を立てることができているのか。最終的には事業者が自走できることを目標に進めていかなければならない。

(回答：梅本係長)

SUP、カヤックはまだ枠に余裕があるとのこと、

(回答：事務局)

売上については事業者を確認するとの返答がされました。

(3)について、その他異議なしとなり、承認されました。

(4) 令和8年度事業計画(案)

事務局より、令和8年度事業計画(案)について説明がありました。(資料4、資料4-1、資料4-2、資料4-3)

(補足：浜田所長)

29ページの出店について、温井ダムには自動販売機がない為ドリンクの販売はダム側からお願いをしたが、思いのほか売れなかった、よく売れたのは冷やしトウモロコシだったとのことでした。現在は、放流をお知らせする際に「自動販売機がないので飲み物をご持参ください。」とアナウンスをしているが、場合によってはアナウンスを止めることも考えているとのことがありました。

(4)について、その他異議なしとなり、承認されました。

3. その他

全体を通して質疑応答、意見交換が行われました。

温井ダム管理所 浜田所長より令和8年度温井ダム観光放流の紹介がありました。

4. 閉会

閉会にあたり、温井ダム管理所 浜田所長より挨拶がありました。